

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【公表番号】特表2011-508371(P2011-508371A)

【公表日】平成23年3月10日(2011.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-010

【出願番号】特願2010-539002(P2010-539002)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B 37/02 G

H 05 B 37/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

照明を供給し、空間内の種々異なる領域に対する照明効果を供給するためにグループ化される光源と、前記光源を、主照明を供給するための中心光源を含む中心グループと、背景照明を供給するための周囲光源を含む周囲グループとに分割するコントローラとを有し、前記中心光源は、第1の関係に従って各々関係する個別の中心強度レベルを持ち、前記周囲光源は、第2の関係に従って各々関係する個別の周囲強度レベルを持ち、前記コントローラは、第1の関係及び第2の関係を変えることなく前記中心グループと前記周囲グループとの間の比率を変更する、照明システム。

【請求項2】

前記コントローラは、第1の座標を持つ第1のエンドポイントと第2の座標を持つ第2のエンドポイントとの間で前記比率を変更し、第1及び第2のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項1に記載の照明システム。

【請求項3】

第1の座標は、シーンF1、S1を含む、メモリに格納されて選択可能なプリセット座標であり、第2の座標は、F1、0%周囲である、請求項2に記載の照明システム。

【請求項4】

前記コントローラは、係数(R)により前記個別の中心強度レベルを乗算し、前記係数の逆数(1/R)により前記個別の周囲強度レベルを同時に乗算することにより、前記比率を変更する、請求項1に記載の照明システム。

【請求項5】

前記コントローラは、前記個別の中心強度レベル及び前記個別の周囲強度レベルの少なくとも一つを係数による乗算及び内挿の少なくとも一つにより、前記比率を変更する、請求項1に記載の照明システム。

【請求項6】

前記コントローラは、前記比率、第1の関係及び第2の関係を変更することなく全体の強度を変更する、請求項1に記載の照明システム。

【請求項7】

前記コントローラは、前記比率、第1の関係及び第2の関係を変更することなく、前記個別の中心強度レベル及び前記個別の周囲強度レベル両方を係数により乗算することにより、全体の強度を変更する、請求項1に記載の照明システム。

【請求項8】

前記比率は100%中心及び0%周囲である第1のエンドポイントと、0%中心及び100%周囲である第2のエンドポイントとの間で選択可能であり、第1のエンドポイントで前記中心グループの少なくとも一つの中心光源が最大強度レベルで設定され、前記周囲グループの少なくとも一つの周囲光源が最小強度レベルで設定され、第2のエンドポイントで前記中心グループの少なくとも一つの中心光源が最小強度レベルで設定され、前記周囲グループの少なくとも一つの周囲光源が最大強度レベルで設定され、第1及び第2のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項1に記載の照明システム。

【請求項9】

前記コントローラは更に、等しい増分又は指数的増分で光源の強度レベルを第1の値から第2の値へ変更する、請求項1に記載の照明システム。

【請求項10】

照明を供給し、空間内の種々異なる領域に対する照明効果を供給するためにグループ化される光源を制御する方法であって、主照明を供給するための中心光源を含む中心グループと、背景照明を供給するための周囲光源を含む周囲グループとに前記光源を分割する分割行為であって、前記中心光源は、第1の関係に従って各々関係する個別の中心強度レベルを持ち、前記周囲光源は、第2の関係に従って各々関係する個別の周囲強度レベルを持つ前記分割行為と、第1の関係及び第2の関係を変えることなく前記中心グループと前記周囲グループとの間の比率を変更する変更行為とを有する、方法。

【請求項11】

第1の座標を持つ第1のエンドポイントと第2の座標を持つ第2のエンドポイントとの間で前記比率を変更する行為を更に有し、第1及び第2のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項10に記載の方法。

【請求項12】

コンピュータプログラムを具現するコンピュータ可読媒体であって、プロセッサにより実行されるとき前記コンピュータプログラムが、主照明を供給するための中心光源を含む中心グループと、背景照明を供給するための周囲光源を含む周囲グループとに、照明を供給し、空間内の種々異なる領域に対する照明効果を供給するためにグループ化される光源を分割する分割ステップであって、前記中心光源は、第1の関係に従って各々関係する個別の中心強度レベルを持ち、前記周囲光源は、第2の関係に従って各々関係する個別の周囲強度レベルを持つ前記分割ステップと、第1の関係及び第2の関係を変えることなく前記中心グループと前記周囲グループとの間の比率を変更する変更ステップとを行う、コンピュータ可読媒体。

【請求項13】

前記プロセッサにより実行されるとき前記コンピュータプログラムが、第1の座標F1、S1を持つ第1のエンドポイントと第2の座標F2、S2を持つ第2のエンドポイントとの間で前記比率を更に変更し、第1及び第2のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項12に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項14】

前記プロセッサにより実行されるとき前記コンピュータプログラムが、前記比率、第1の関係及び第2の関係を変更することなく全体の強度を変更する、請求項12に記載のコンピュータ可読媒体。